

利 中 だ よ り

山 脈 (やまなみ)

令和3年度 第3号
令和3年10月20日
南砺市立利賀中学校
<http://toga-jhs.7104.info/>



よさを生かして

教務主任

今年度から1人1台端末が導入され、活用の機会が増えました。これまでも調べ学習や発表資料の作成等においてパソコンを活用してきましたが、これまで以上に活用の仕方が多岐にわたっています。たとえば、タブレットを使って確認問題を解く、発表を録画して振り返る、生徒各自の考えを教師用タブレットに送信して、それを一覧したものを電子黒板に映して全員の考えを共有するなどです。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況が拡大しても、子供たちの学びを継続・保障できるよう、オンライン授業も実施できるようになりました。

オンライン授業に備え、まず、学校で接続のしかたを確認し、練習しました。次に、タブレット端末を家庭に持ち帰り、離れた場所にいる子供たちと教員で接続する練習を行いました。最初は戸惑う様子も見られましたが、何度か練習すると、子供たちはすぐに吸収し、感心するばかりです。



オンライン接続の確認の様子



オンライン授業の様子

そして先日、オンライン授業を行う機会がありました。接続確認をしていましたが、オンラインで授業をするのは初めてで、最初は操作に戸惑ったり内容が伝わっているのか不安になったりしました。しかし、実際に授業を進めてみると、離れていても顔を見たり声を聞いたりすることで安心でき、思った以上に抵抗なく授業ができました。黒板の映し方や意思表示のためのサインの工夫等、普段の授業ではあまり気にしていなかったこ

とへの配慮も必要でしたが、学びの多い時間となりました。

1人1台端末が導入されたことで、タブレットがあることのよさを実感するとともに、これまでのタブレットがない学習のよさも改めて実感しています。作家の多くは、考えを練るときには紙とペン、大体まとまったところでパソコンに打ち込んで推敲するそうです。授業でも課題に対する考えをもつときや自分の考えを練るときなどには、ノートが活躍しています。

1人1台端末が導入されても、普段の授業で大切なことは変わりません。利賀中学校では、昨年度に引き続き「聴く、考える、伝える」力を高めることを大切にしています。どのような道具を使って学んでも、学ぶ目的は変わりません。これからも子供たちのよりよい学びに向けて、日々の教育活動を大切にしていきたいと思います。

活動の取組から

★アクションプラン ～1学期の評価より～

本年度は「人や地域と関わり、やさしさとたくましさを育む学校～「聴く、考える、伝える」力を高め、主体的に活動する生徒の育成～」を重点に、徳、知、体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育てることを目指し、教育活動を行っています。

アクションプラン

《徳》 仲間と助け合い、互いのよさを認め合うことができる生徒	＝80%以上
《知》 相手と自分の考えを比較しながら聴き、学びを深めることができる生徒	＝80%以上
《体》 目標をもち、最後まで粘り強く運動に取り組むことができる生徒	＝80%以上

1学期の学習や活動を振り返って生徒にアンケートを行ったところ、次のような感想が見られました。

徳・周りを見て、助け合ったり、よいところを見つけたりできた。
・よいところを見つけることはできているが、いつも助け合っているとは言えない。

知・友達と意見を話し合い、賛否を伝え合うことができた。
・仲間の意見はよく聞いたと思うけれど、特に比較していなかった。

体・自分の苦手な技や動きをなくそうとして、大会でも点を取れるよう努力した。
・「START」の目標をもって部活動に取り組み、授業も真剣に受けている。

活動を振り返ることで頑張ったことも改善することも見つけることができました。今後も、生徒たちの頑張りを認めながら、アクションプラン達成に向け取り組んでいきます。

★総合的な学習の時間の取組(1年生)

1年生は、「総合的な学習の時間」の学校テーマ「利賀を見つめる」のもと、利賀地域の自然や生物、歴史や民謡等、興味をもったことについて調べています。それぞれ、書籍やインターネット、聞き取り等をしながら新聞づくりに取り組んでいます。今後、発表会を行い、伝える活動を通して課題を追究したり表現したりする力を付けていきたいと思います。

利賀の自然は最強 (●…調べたこと、★…感想)

- 利賀には、約900種類の植物、1100種類の動物がいる。合計約2000種類の生物。そのおよそ3分の1を昆虫が占めている。だから、珍しい昆虫もいっぱいいる。絶滅危惧種ならば、オオミズアオ、ゲンゴロウ、タガメなどがある。(以下略)
- ★利賀の自然について調べて思ったのは、利賀の当たり前は、世界、日本の当たり前ではないということです。これからも貴重な自然と触れ合っていきたいです。

利賀には民謡があった

- 麦屋節は、五箇山地方に伝わる全国七大民謡の1つだ。源平合戦の倶利伽羅の戦いで敗れ、越中五箇山の地に移り住み、ありし日の歓楽を想い、平家の人が唄い踊った。(以下略)
- ★民謡について調べてみて、意外な発見がたくさんありました。無形民俗文化財に指定されていることにも驚きました。これからも、五箇山の民謡を大切にしていきたいと思います。

★生徒会活動



後期生徒会役員選挙(8月30日)

後期生徒会役員選挙では、生徒会長に2名の生徒が立候補し、目指す学校像について演説しました。生徒たちは、生徒会テーマを意識し、どうすればよりよい利賀中学校になるかを考えて投票しました。

福祉施設訪問(9月24日)

利賀高齢者生活福祉センター「ネイトピア 喜楽」を訪問しました。全校生徒でむぎや節を披露したり、利用者さんと一緒にレクリエーションをしたりしました。まず、自己紹介をし、そして準備してきたゲームで打ち解けることができました。最後に、メッセージカードを渡し、思いを届けました。笑顔がうれしいひとときでした。



交通安全啓発活動 (9月30日)

トチの木広場と百瀬会館前で、地域の方々と共に交通安全啓発活動を行いました。中学校で作成したマスコットをドライバーに手渡ししながら、交通安全を呼びかけました。



★部活動

県駅伝大会(10月2日)

男子チームは平成25年以来の出場を果たし、女子は、友好レース1名、サポート生徒3名が参加しました。8月から練習を始め、本番に臨みました。コースの環境は違いますが、多くの生徒が自己記録を伸ばし、全員でタスキをつないでゴールしました。



地区新人大会(10月3日、9日)

男女共に団体戦、個人戦に出場しました。大会に向けて練習し、力を発揮しました。振り返りの作文では、成長したことや悔しさ等が書かれており、今後に向けて決意を新たにしていました。



☆金剛祭に向けて

民謡学習

今年度も利賀村むぎや節保存会の方を講師にお招きし、6月末から民謡学習に取り組んでいます。金剛祭では「むぎや節」と「古大臣」を披露します。細かな所作にも気を配って踊れるよう、練習を重ねています。



全校企画

今年の金剛祭のテーマ「とどけよう みんなの心」に決まりました。9月からテーマを意識し、準備や活動に取り組んでいます。その中の取組の一つに全校企画があります。全校児童生徒の心を一つにして思いを届けようと、3.5cm 四方に切った画用紙1,440枚を繋ぎ合わせ、テーマをイメージした鳥のモザイクアートを作成しました。



係活動

テーマ看板の作成やめくりの作成、ステージの準備等、中学生が中心となって行っています。協力しながら丁寧に活動しています。

栄光の記録

- | | | | |
|------------------|-----|----|----|
| ・砺波地区「中学生の主張」発表会 | 優良賞 | 2年 | 女子 |
| ・南砺市小・中学生科学展覧会 | 入選 | 2年 | 女子 |



<11月>

- 2日(火) 避難訓練、集合学習
- 4日(木) 中教研学力調査(～5日)
- 9日(火) 集合学習
- 16日(火) 1、2年宿泊学習(～17日)
- 16日(火) 3年修学旅行(～18日)
- 18日(木) 家庭学習強調週間(～24日)
- 25日(木) 期末考査(～26日)
- 26日(金) 学習参観、進路説明会

<12月>

- 1日(水) 家庭学習強調週間(～7日)
- 6日(月) 小中漢字大会
- 7日(火) 小中計算大会
- 21日(火) 2学期保護者会
- 22日(水) 2学期終業式

